



北海道経済産業局  
「共同輸配送デジタルマッチング事業」  
2025年度事業報告について

2026年2月20日

一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会 理事

株式会社traevo 代表取締役

鈴木久夫

## 設立の背景

運輸は産業や社会の基盤、中小企業が99%以上  
さまざまな業界課題

① 1社では解決が難しい、② 同じ課題を各社で解決

タクシー、ダンプ  
トラック、バス  
事業会社、団体



事業者  
会員

サポート  
会員

さまざまな技術、  
ソリューションを  
持つ企業、団体



発着荷主企業、  
自治体等



パートナ  
シップ  
会員

2016年8月9日設立/  
2018年6月8日一般社団法人化

## 設立の目的

運輸業界と、ICTなど多様な業種のサポート企業、およびパートナーシップ企業が連携し、デジタルテクノロジーを利用することで運輸業界を安心・安全・エコロジーな社会基盤に変革し、業界・社会に貢献する



WG05

「動態管理プラットフォームの  
社会実装と活用」で開発・実証



2016年設立 会員数約200社

一般社団法人  
運輸デジタルビジネス協議会

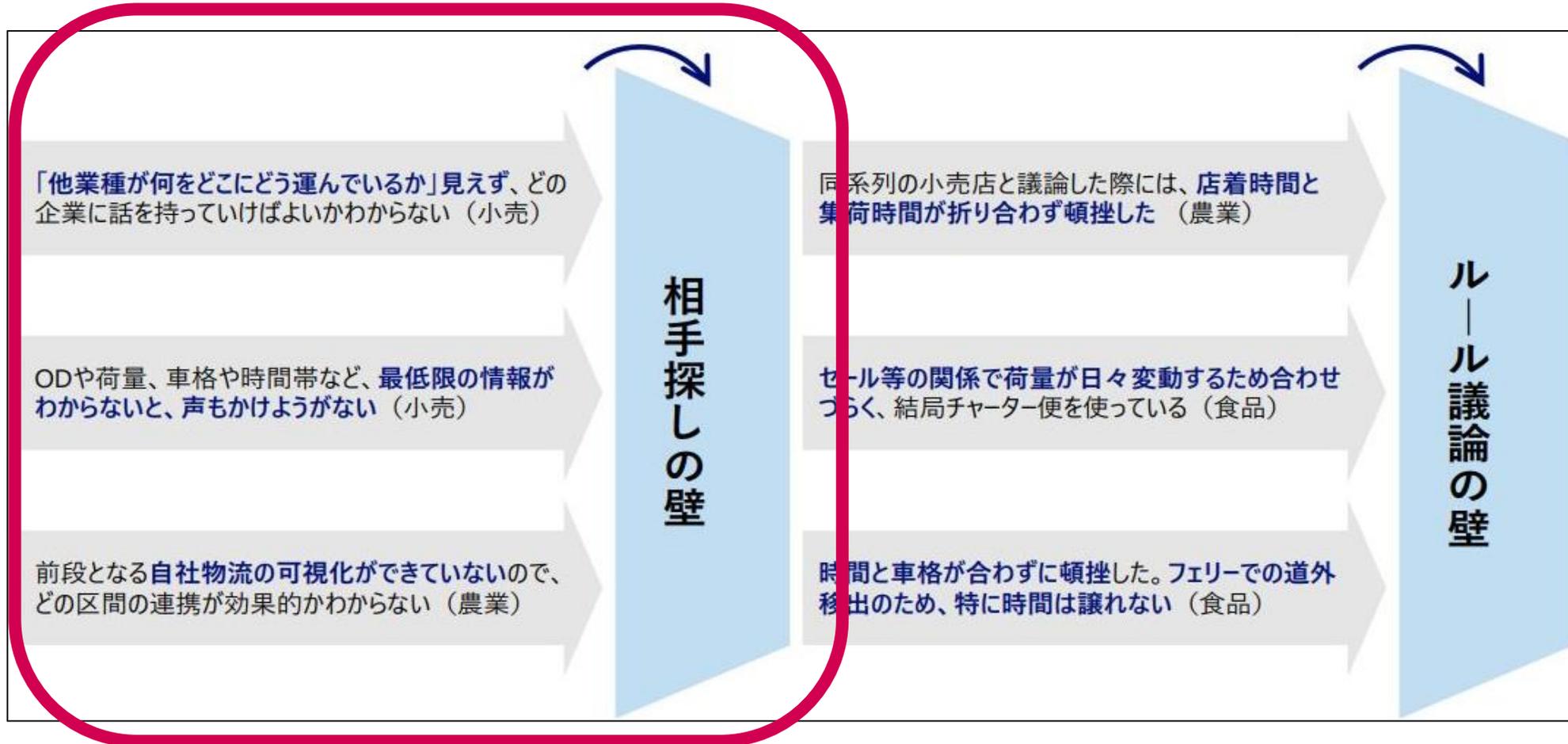
運輸業界と多様な業種のサポート企業が  
連携し、デジタルテクノロジーを活用して  
運輸業界を安心・安全・エコロジーな  
社会基盤に変革

株式会社 traevo

TDBC会員の活動成果を、  
持続可能なプラットフォームとして  
社会実装する  
デバイスやシステムに依存しない、  
オープンな仕組みを社会に提供する

2022年設立

「営利を目的とせず」オープンなプラットフォームとして社会課題解決を目指す



業種・荷主・物流会社の垣根を  
越えて広く探索を可能に

相対条件交渉は範疇外と整理  
1対1の交渉の場を迅速に提供

2025年8月1日 サービスイン



traevo “の和”

業種、会社規模問わず、誰もが同じ  
データを**公平、平等**に活用する事で  
共同輸送の実現を目指す

traevo “の輪”

物流共通課題に対して各社が**繋がり、**  
**協調**する事によって**持続可能な物流**  
環境を構築する

「広範な社会インフラ」を目指し、物流全体最適に貢献

# 共同輸配送デジタルマッチングシステム検索画面（例）

車両 運行 共同輸送（仮）

1 件

検索する

クリア

自社往路

エリア 都道府県 未選択

拠点 北海道北見市

自社復路

エリア 都道府県 未選択

拠点 北海道苫小牧市

回送条件

回送距離 50 km以内

回送時間 60 分以内

車種

(複数選択可)

トラック  ウイング  平ボディ  すべて  箱車

トレーラー  ウイングセミトレーラー  ウイングフルトレーラー  平セミトレーラー  平フルトレーラー

その他  ジェットパック  すべて  ローリー  ダンプ

発拠点候補



着拠点候補

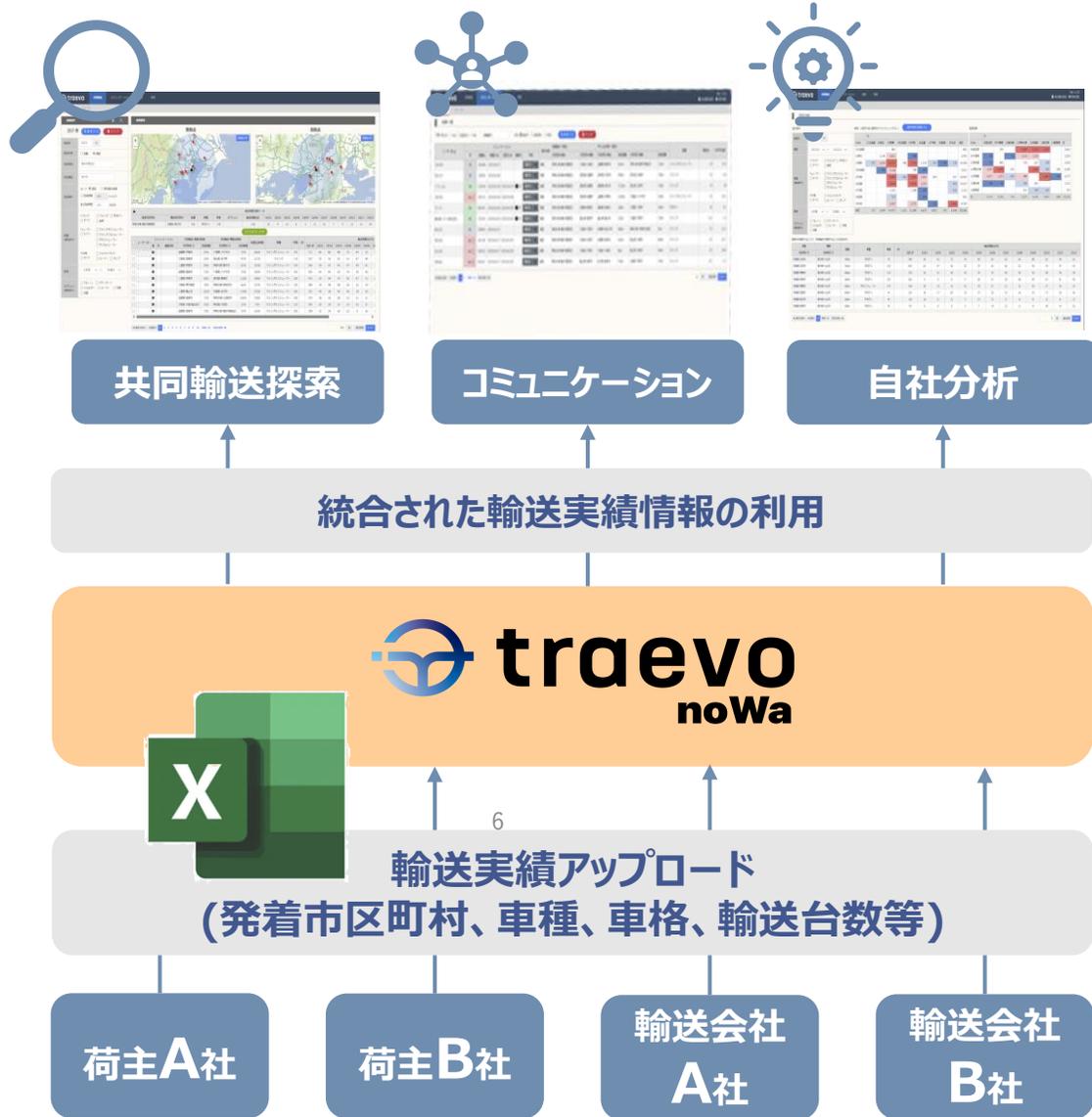


マッチング候補

CSV出力 : 0 件

	ユーザーID	共同輸送 発拠点		共同輸送 着拠点		往復回送距離	輸送実績						
		市区町村	回送距離	市区町村	回送距離		合計	23/3	23/4	23/5	23/6	23/7	23/8
<input type="checkbox"/>	A社	北広島市	39km	北見市	0km	39km	872	77	74	75	78	74	74

# システムの構成図 ～安心にご利用いただくために



## 営業情報秘匿、機密を担保

- ・ 自社輸送データをExcel登録
- ・ 匿名加工化
- ・ 参加社の信用調査を実施
- ・ 市区町村レベルでの情報開示
- ・ 輸送品目、荷姿等の登録は任意

# 登録データフォーマット

発地・着地（市町村まで）  
車種・車格・オプション  
1年分の輸送台数

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	出・都道府	出・市区町村	納・都道府	納・市区町村	車種	車格	オプション	2023年1	2023年2
2	愛知県	みよし市	愛知県	刈谷市	ウイング	10		42	30
3	愛知県	みよし市	愛知県	豊田市	ウイング	10		886	1,052
4	愛知県	岡崎市	愛知県	刈谷市	ウイング	4	クレーン	94	76
5	愛知県	岡崎市	愛知県	刈谷市	ウイング	10	パワーゲート	657	507
6	愛知県	海部郡飛島村	愛知県	刈谷市	ウイング	10	ジョルダー	43	34
7							ローラー		
8							冷凍		
9							冷蔵		

品目・運賃・詳細住所等、  
営業秘密データの提供は不要

	M	N	O	P	Q	R	S
2023年3	2023年4	2023年5	2023年6	2023年7	2023年8	2023年9	2023年10
46	19	39	30	50	38	50	72
1,477	1,095	1,418	1,311	1,297	1,631	1,865	1,691
94	86	88	87	66	86	99	77
652	575	616	585	458	594	708	543
39	40	42	30	32	35	38	34

# 北海道共同輸配送デジタルマッチング事業（昨年の結果報告）

- 経済産業省北海道経済産業局では、物流データの見える化による事業者マッチングを促進するため、関係機関と連携し、**全国で初となる共同輸配送デジタルマッチング事業を実施**する。
- 共同輸配送デジタルマッチングシステム上でのデジタルによる事業者マッチングを推進することにより、**北海道内におけるより一層の共同輸配送の促進を図る**。

## 共同輸配送デジタルマッチング事業の概要

### ○事業内容：

#### 共同輸配送デジタルマッチングによる動向分析・効果検証

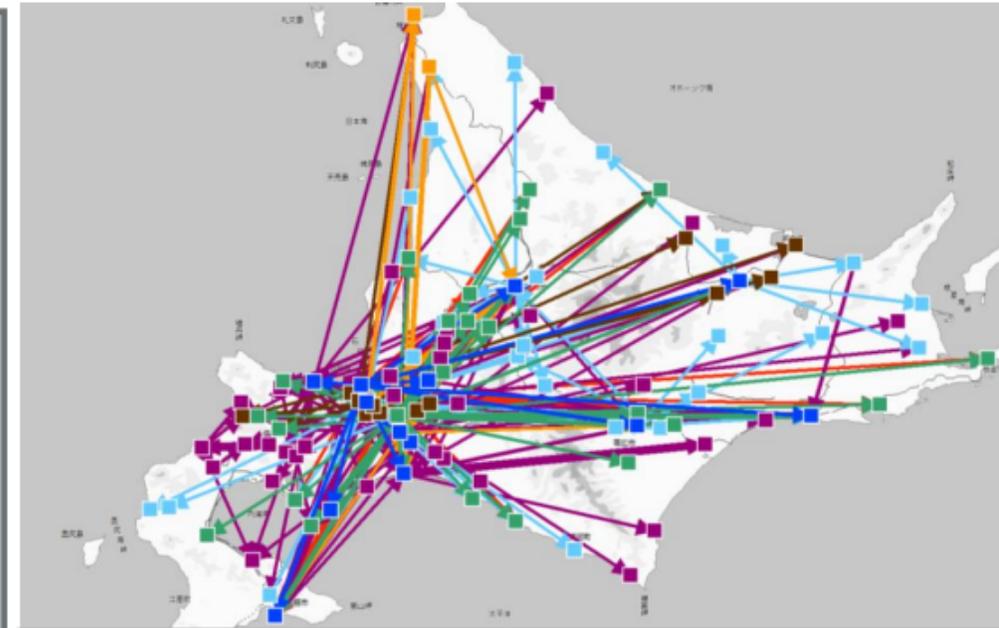
混載や帰り便の貨物手配などの共同輸配送に取り組む意向をもつ事業者を対象として、システム上で共同輸配送のデジタルマッチングを促すためのサービスを提供するとともに、北海道内における輸送情報の集約化・データ化を行う。

本事業を通じて得られた物流データ等を活用し、共同輸配送等の動向及びデジタルマッチングに関する効果検証を行う。

- 連携先：農林水産省北海道農政事務所、国土交通省北海道開発局・北海道運輸局、北海道

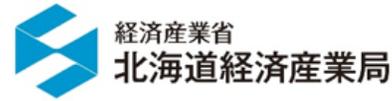
○事業期間：2024年12月12日（木）～2025年1月31日（金）

○事務局：一般社団法人運輸デジタルビジネス協議会（TDBC）



物流データを可視化することで、常時、共同輸配送に関心をもつ事業者同士のマッチングが可能となり、一層の共同輸配送の促進が期待できる

# 令和7年度 デジタルマッチング実証事業概要と参加者募集



## 共同輸配送デジタルマッチング 参加事業者募集

経済産業省北海道経済産業局は、事業者の輸送情報を活用して物流効率化に繋げる「共同輸配送デジタルマッチング事業」を開始し、本事業に登録する事業者を広く募集します。本事業は、「2025年度日本ロジスティクス大賞（公社）日本ロジスティクスシステム協会実施」を受賞した共同輸配送データベース「[traevo noWa](#)」を活用した実証事業で、登録は無料です。是非お申し込み下さい。

参加費無料

無償事業期間 2025年8月26日～2026年1月30日

システムの流れ [traevo noWa](#) の機能

(1) 輸送データ登録

(2) マッチング候補検索



### 登録方法

登録様式に必要事項を記入の上、件名を「[事業者名] デジタルマッチング事業」とし、下記の「申込先」までEメールでお送りください。

入力いただいた情報は、匿名加工の上で共同輸配送デジタルマッチングシステムに登録し、システムをご利用いただけます。（北海道内のデータは匿名性を担保の上動向分析・効果検証に使用させていただきます）

### 登録様式

以下URL中の「登録様式」をご参照ください。

北海道経済産業局 HP

URL : <https://www.hkd.meti.go.jp/hoksc/2025082>

株式会社traevo HP

URL : <https://traevo.jp/nowa/>

※メールでお申込みいただいた時点で、「[traevo noWa利用規約](#)」に同意と見做されます。（[https://traevo.jp/docs/nowa/terms\\_nowa.pdf](https://traevo.jp/docs/nowa/terms_nowa.pdf)）

※申込後、事務局からメールにてシステムURL等をご案内いたします。

### 申込み先

[traevo noWa](#)デジタルマッチング事務局

E-mail : [joinnowa@traevo.jp](mailto:joinnowa@traevo.jp)

※問い合わせ先とメールアドレスが異なりますのでご注意ください。

※個人情報については、その保護に万全を期すとともに、原則として提供することはありません。

# 道内でのデジタルマッチングサービス traevo noWa 実証経緯

		参加社数
2023年7月	北海道地域フィジカルインターネット懇談会 (デジタルマッチングお披露目) 北海道物流研究会発足	12
2024年2月	北海道物流WEEKにてデジタルマッチング紹介 各地域ロジスクにてデジタルマッチングのご紹介	20
2024年12月 ~2025年1月	北海道経済産業局 共配調査事業にてデジタルマッチングシステムを活用 資源エネルギー庁補助事業実施 新技術活用サプライチェーン全体輸送効率化事業 (イオン北海道・ホクレン・北海道センコーとの共同事業) ※昨年度実績	44
2025年8月 ~2025年1月	デジタルマッチングシステムを「traevo noWa」として提供開始 北海道経済産業局 共配実証事業にてデジタルマッチングシステムを活用	
<b>2026年2月</b>	「traevo noWa」正式サービスイン	<b>75(80)</b> ※ (ルート未登録)

# 発地・着地別データ登録状況 (2026年2月1日現在)

輸送建台数：約**650,000**台 輸送ルート数：約**12,000**

輸送建台数

合計 / 総数	関東	近畿	九州	中四国	中部	東北	北海道	北信越	総計
北海道	137	76	1		215		44,666		45,095
東北	31,382	817	22	70	3,333	5,273	678	5,977	47,552
関東	58,932	19,951	5,526	2,677	36,372	9,054	2,355	9,027	143,894
北信越	7,530	3,947	1,303	1,320	8,825	1,144	30	1,965	26,064
中部	58,984	25,872	11,210	2,783	95,068	2,300	863	15,399	212,479
近畿	18,249	41,518	3,756	7,121	15,381	1,379	668	1,956	90,028
中四国	4,180	17,532	6,744	7,410	8,755	1,829	176	1,388	48,014
九州	7,849	2,389	16,770	4,032	6,590	738	485	731	39,584
<b>総計</b>	<b>187,243</b>	<b>112,102</b>	<b>45,332</b>	<b>25,413</b>	<b>174,539</b>	<b>21,717</b>	<b>49,921</b>	<b>36,443</b>	<b>652,710</b>

登録ルート数

個数 / 総数	関東	近畿	九州	中四国	中部	東北	北海道	北信越	総計
北海道	3	3	1		11		91		109
東北	136	7	2	1	71	29	5	38	289
関東	923	532	105	37	1,558	91	18	430	3,694
北信越	455	213	21	24	244	32	3	100	1,092
中部	2,143	656	166	78	1,492	101	45	400	5,081
近畿	649	206	22	57	379	13	4	188	1,518
中四国	75	63	41	39	56	10	2	20	306
九州	104	18	169	44	67	6	4	18	430
<b>総計</b>	<b>4,488</b>	<b>1,698</b>	<b>527</b>	<b>280</b>	<b>3,878</b>	<b>282</b>	<b>172</b>	<b>1,194</b>	<b>12,519</b>



# 実証事業概数と総括

---

	全国	道内
参加社数	80	44
登録ルート数	12519	109
車両建台数	652710	45095
共配依頼数	130	36
協議開始数	22	9

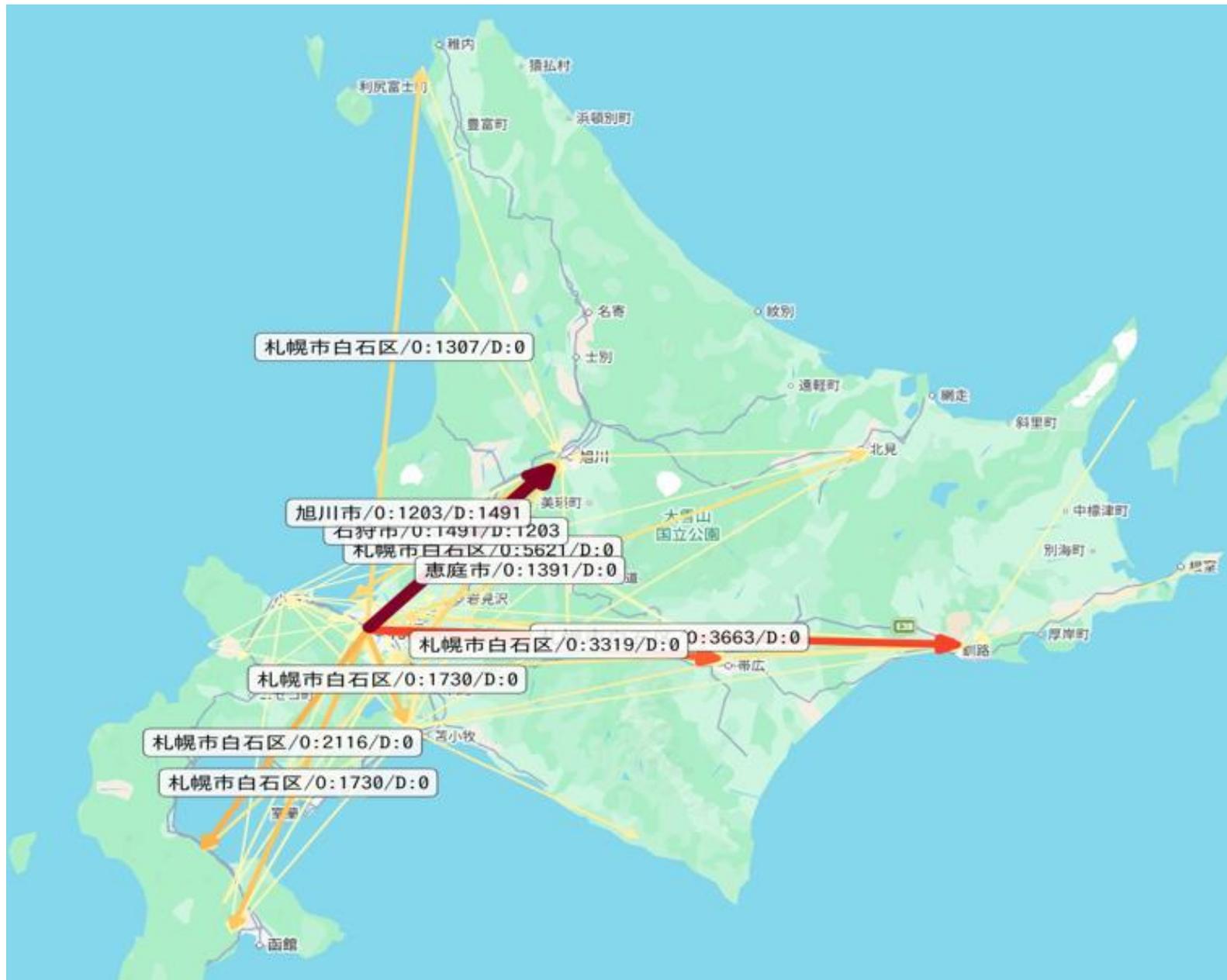
## 道内傾向

傾向は昨年と変わらず札幌一極集中。  
道外への経路は苫小牧発が大半

# 道内O/D分布

	旭川市	浦河町	岩見沢市	俱知安町	釧路市	恵庭市	江別市	札幌市	札幌市西区	札幌市東区	札幌市豊平区	札幌市北区	室蘭市	小樽市	森町	石狩市	千歳市	占冠村	帯広市	滝川市	稚内市	苫小牧市	函館市	北海道	北見市	北広島市	総計	
旭川市																1,203		360										1,563
岩見沢市																								139			139	
京極町	120																										120	
共和町	2						4										6										12	
釧路市						441	1,020																			156	1,617	
恵庭市	1,391				909										858												3,214	
根室市					360																						360	
札幌市西区			252																								252	
札幌市白石区	5,621				3,663											2,116			3,319		1,307	1,730	1,730		1,178		20,664	
札幌市北区							288												900								1,188	
七飯町								370																		180	550	
初山別村	360																										360	
小樽市	223			223	140	232			238	236									184			144	144		152		1,916	
石狩市	1,491																		457								1,948	
千歳市																	156										156	
帯広市					720											457											1,177	
滝川市																			120								120	
稚内市	360																										360	
苫小牧市	479	668	668		346						668	334	668	334		668		574	668				346		358	669	7,449	
函館市																										360	360	
富良野市	7																16		2								25	
北見市	360																										360	
北広島市							36																360				396	
羅臼町					360																						360	
総計	10,414	668	920	223	6,498	673	1,348	370	238	236	668	334	668	334	2,974	1,660	846	360	5,556	668	1,307	1,874	2,580	139	1,688	1,365	44,666	

# 道内O/D分布



2024年、2025年ともに  
同様の傾向

札幌



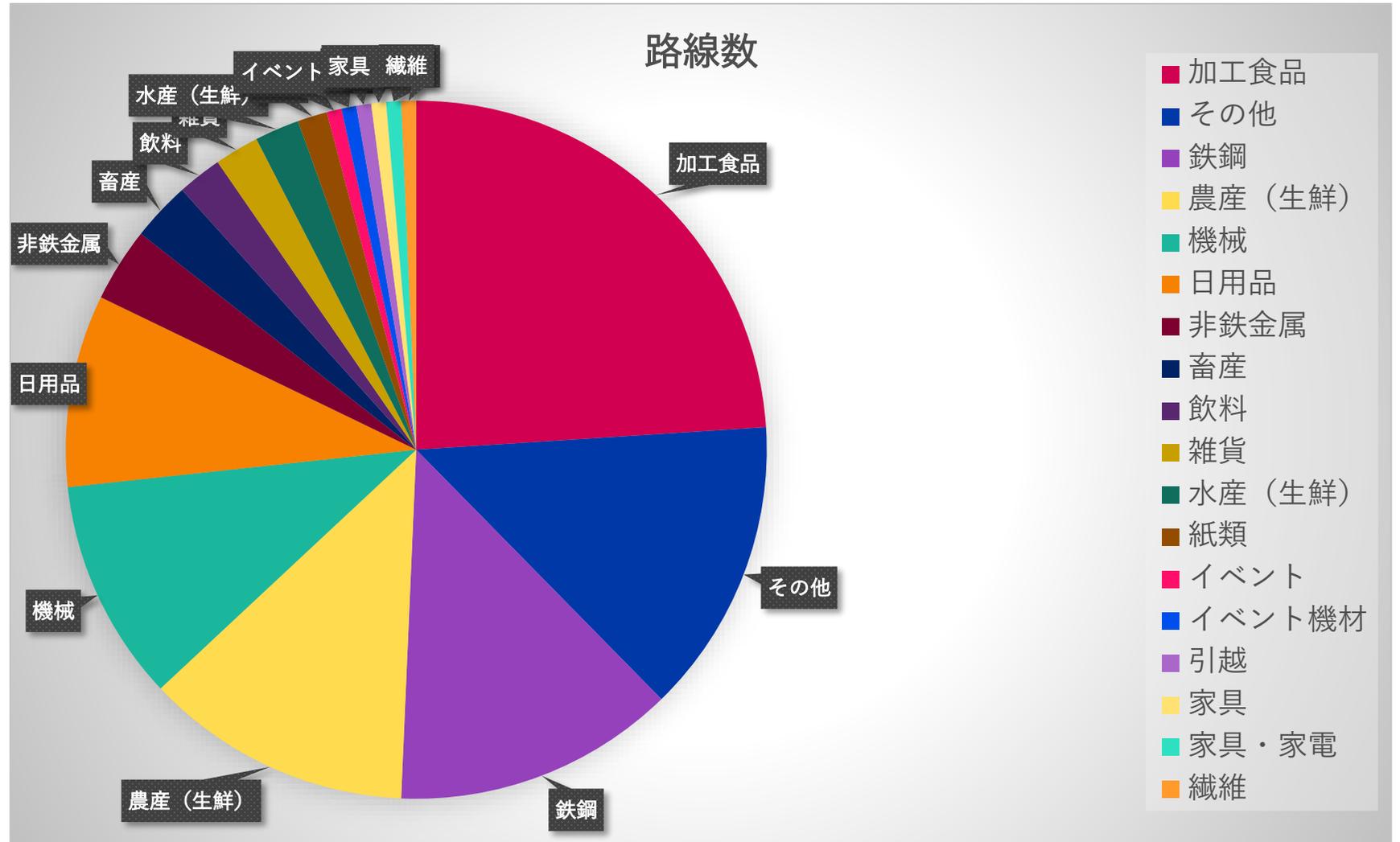
旭川、釧路、函館

片荷傾向が顕著であるため、復荷を確保するための異業種間共同輸送が実現することで、輸送効率が高まることが期待される

# 道内輸送品目

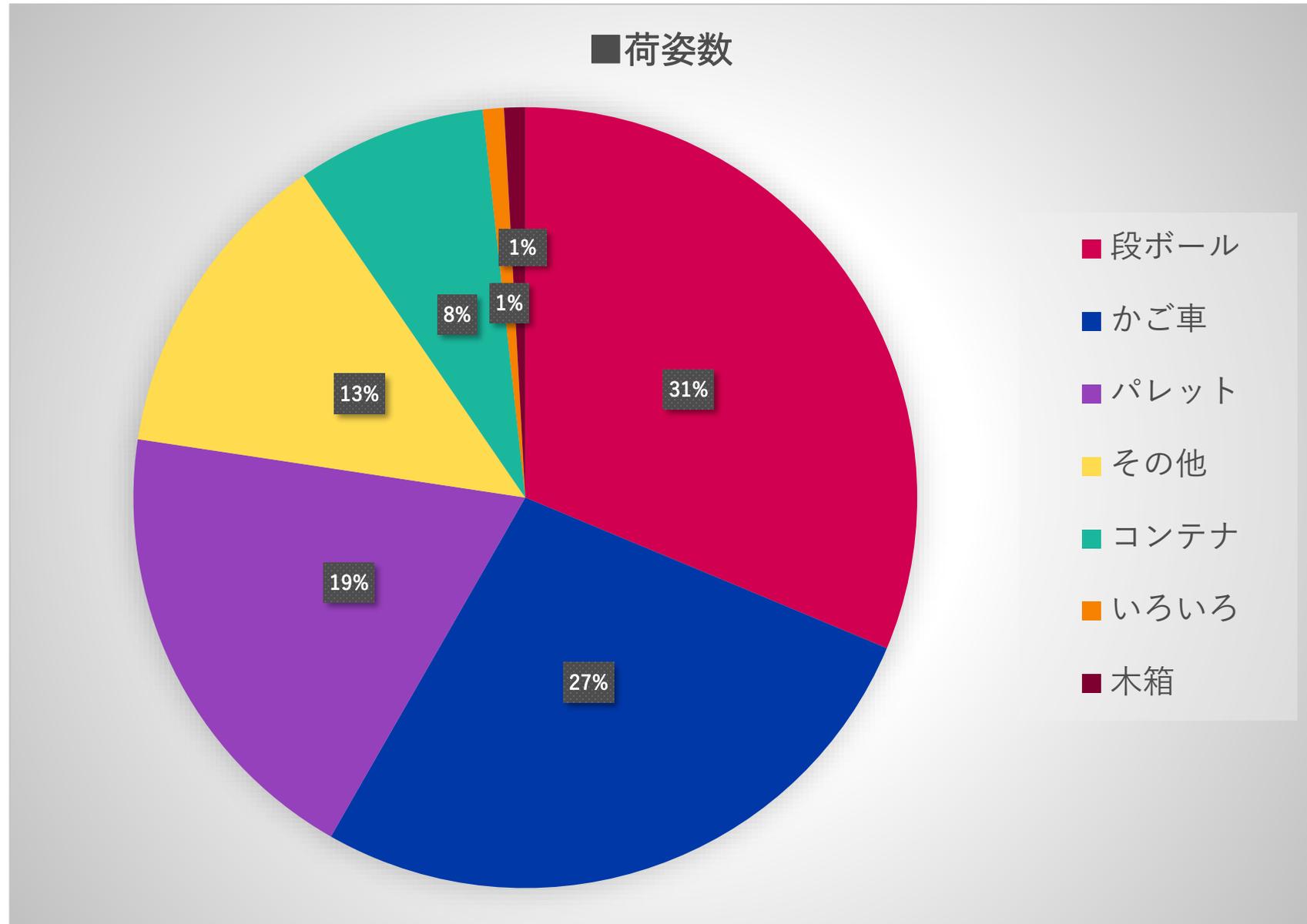
路線数 (12社)

品名	路線数
加工食品	35
その他	20
鉄鋼	19
農産（生鮮）	18
機械	15
日用品	13
非鉄金属	5
畜産	4
飲料	3
雑貨	3
水産（生鮮）	3
紙類	2
イベント	1
イベント機材	1
引越	1
家具	1
家具・家電	1
繊維	1



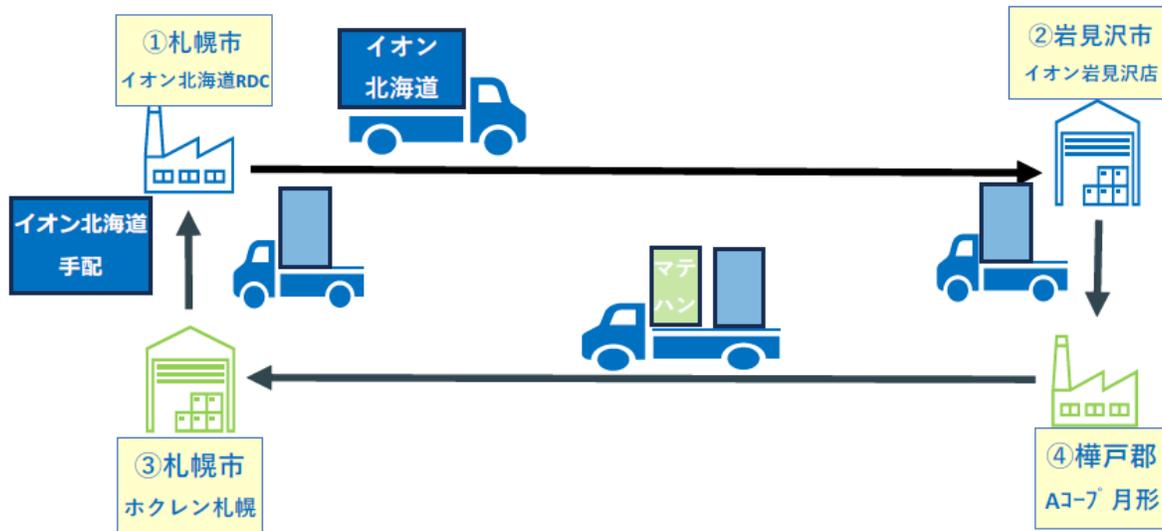
# 道内輸送荷姿分布

荷姿	荷姿数
段ボール	36
かご車	31
パレット	22
その他	15
コンテナ	9
いろいろ	1
木箱	1



- 本デジタルマッチング事業の効果検証のため、イオン北海道とホクレンにおいて実証事業を実施。
- ホクレンは、Aコープ月形での荷下ろし後、マテハンを積んで札幌まで戻る必要があったところ、イオン北海道がAコープ月形を經由しホクレンのマテハンを積んで札幌まで戻ることにより、効率化に寄与。

## イオン北海道×ホクレンの実証事業による効率化イメージ



<従前スキーム> ホクレンはAコープ月形で荷下ろし後、マテハンを回収して札幌まで戻り、イオン北海道はイオン岩見沢店で荷下ろし後、マテハンを回収して札幌まで戻っていた。

<実証事業内容> イオン北海道がイオン岩見沢店で荷下ろし・マテハン回収後、Aコープ月形を經由・ホクレンのマテハンを回収して札幌まで戻ることにより、ホクレンはAコープ月形での荷下ろし後に別用務を行うことができるようになることにより、物流効率化に寄与。

イオン北海道（センコー）のトラックにホクレンのマテハンが回収されている様子



- ホクレンは、空かご車を別便で引取することで、帰り荷である農産物の積載率向上を図るため北海道物流研究会にて各社にオファー
- セイコーフレッシュフーズとホクレンにおいてマテハン共同回収体制構築実証事業を実施。

## 互いの店舗の位置関係



店舗間の距離：約1.2km



店舗間の距離：約300m

## Wa（輪）を広げる 更なる社会普及のために

---

Wa（輪）をあまねく広げることで全体最適（共同輸送実現の可能性）に近づく



### 参加する敷居は限りなく低く設定

- 社会への周知（小規模荷主の網羅）
- 低廉価格による運営
- 「オープン・公益な仕組み」の提供
- データの独り占めはしない
- 物流事業者も参画可能
- ユーザのリテラシーに期待しない
- ユーザの実利・迅速性が第一

当初より行政との会話・連動を実施  
利潤追求はしない  
各ベンダーの参加・協業が可能  
公益機関へ統計データを提供可能  
各団体との連携を実施  
かんたんなExcelデータで参加可能  
システムの機能は最低限とする

# 機能追加・改善点 (ユーザ要望の反映)

操作不明時の問合せ窓口とマニュアルリンク追加

すべての年度データを検索可能

車種カテゴリ追加

オプションカテゴリ追加

Excelダウンロード

Excelアップロード

- ✓ ユーザがいつでもデータ登録、削除可能に
- ✓ ユーザIDを表示しない仕様を検討中
- ✓ 荷姿、品目、荷役方法等を登録可能にする仕様 を検討中

The screenshot shows the traevo noWa web application interface. The top navigation bar includes '共同輸送', '自社分析', 'コミュニケーション', '通知', '管理', 'マニュアル', and a 'メールでお問い合わせ' button. The main content area is divided into '検索条件' (Search Conditions) on the left and '検索結果' (Search Results) on the right. The search conditions include filters for '検索年' (Search Year), '検討対象' (Search Target), '自社発地' (Company Origin), '自社着地' (Company Destination), '回送条件' (Return Conditions), and '車種' (Vehicle Type). The search results section features a map of Hokkaido with red markers indicating locations, and a table with columns for 'ユーザーID', 'コミュニケーション', '共同輸送', and '市区町村'. The table lists several records with checkboxes and status indicators.

ユーザーID	コミュニケーション	共同輸送	市区町村
<input type="checkbox"/>	連 状		
<input type="checkbox"/>	連絡日時		
<input type="checkbox"/>	408135	☑	北海道 釧路
<input type="checkbox"/>	408135	☑	北海道 釧路
<input type="checkbox"/>	443373	☑	北海道 釧路
<input type="checkbox"/>	443373	☑	北海道 釧路
<input type="checkbox"/>	927533	☑	北海道 釧路

デジタルマッチングサービス「traevo noWa」は2025～2026年に各賞を受賞しました

- 2025年度 JILSロジスティクス大賞  
(公益財団法人日本ロジスティクスシステム協会)
- 第8回日本オープンイノベーション大賞 国土交通大臣賞  
(内閣府)
- フィジカルインターネットアワード2026 社会実装部門奨励賞  
(フィジカルインターネットセンター(JPIC))
- Ouranos Ecosystem(ウラノス・エコシステム)先導プロジェクト  
(経済産業省)

### Wa（輪）をあまねく広げることでフィジカルインターネットの礎となる ユニバーサルシステムを目指す



- ご紹介したとおり、本サービスの開始にあたり、特に道内事業者、行政機関の皆様には非常にご支援をいただきました。
- 冒頭でご紹介した各賞の受賞は、道内の皆さまとTDBC会員様のご助力の賜物であると考えております。
- 恐縮ですが、皆様を「**共同創業者**」であると勝手に思っております。
- 一方noWa参加社は内地、もしくは荷主様では順調に増えていますが、周知不足もあるのか、道内の物流事業者様の参加数は伸び悩んでいるのが現状です。
- 地域フィジカルインターネットの始まりの地である北海道では、さらに参加いただける方を増やしていきたいと考えています。